

ことを感じました。(写真①から④はこのようすをうかがわせませす)。

(写真説明)

①デュークと彼のお父さんは、赤ちゃんの名前について意見をとり交している。弟か妹が出来るための準備にデュークを参加させることによって夫妻は新参者は家族の愛情から、彼を押しつけてはならないという子供の要求を保証した。

②新しい赤ちゃんと彼の部屋を一緒にするために準備することを彼が母親に赤ちゃんの寝台をここに置いたらよいと思うと示しているように、五歳のデュークは楽しんでいた。彼は赤ちゃんの寝台を準備することを手伝った。きつとあとでは、おむつ運びのような、ちょっとした簡単な仕事を手伝いたいと言いつつ出さないものである。これらは全て、彼を励まして、これは僕の赤ちゃんだと感じさせ、また彼の存在や彼の手伝いには感謝されるということを感じさせるのである。

③デュークが自慢そうにヘンリー・ミッチェ

ルを抱いているのを見つめながら、オステンドルフ夫妻は、デュークが彼の新しい弟を受け入れ、可愛がる準備がよいスタートをしていたということを感じた。

④オステンドルフ夫人は五歳の子供デュークに赤ちゃんの絵を見せている。デュークは、もうすぐ家にくる新しい赤ちゃんのお兄さんになるだろうということを話している。新しい赤ちゃんに対する個人的興味を子供に与えることによって彼女はこの弟か妹を愛し、仲よくするような者として楽しみに待つようにと彼を勇気づけるのであった。



幼児の教育 第五十六巻 第一号

◎ 定価 五十円

昭和三十一年十二月二十五日印刷
昭和三十一年一月一日発行

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学附属幼稚園内
編集兼 津 守 真
発行者

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学附属幼稚園内
発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所
所 フレーベル館 にお願ひ致します。